



令和元年度

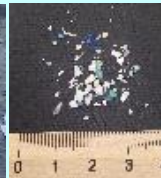
# みんなのごみ減量フォーラム

～プラスチックごみ問題から私たちができることを考える～

海を漂うプラスチックごみは、海洋生物による誤食のほか、マイクロプラスチックとなり、生態系に影響を及ぼす恐れがあることが世界的な問題になっています。

海洋プラスチックごみの7割は、私たちが住む陸域から河川を経て、発生していると言われており、「海なし県」の本県も決して他人事ではありません。

まずは、現状を正しく理解し、その解決策として、今すぐできることを考え、実行し、プラスチックごみの削減に取り組みましょう！



写真：海岸に打ち上げられたプラスチックごみ及び太平洋沖で採取されたマイクロプラスチック（環境省）

写真：NOAA(アメリカ海洋大気局)



## 第一部

### 講演会「プラスチックごみ問題の現状」

#### 講師 井田 徹治氏



<講師略歴> 共同通信社 編集委員兼論説委員

東京大学文学部卒。共同通信社に入社。本社科学部記者、ワシントン支局特派員(科学担当)を経て、現在は編集委員兼論説委員(環境・開発・エネルギー問題担当)。多くの国際会議を取材。著書『ウナギ 地球環境を語る魚』『データで検証 地球の資源』『グリーン経済最前線』(共著)など。

参加費 無料(先着順)

定員：120名

事前申込みが必要です。  
裏面の案内をご覧ください。

## 第二部 事例発表&パネルディスカッション

### 「事例発表」(3名を予定)

・イオンリテール株式会社北関東カンパニー

広報・環境社会貢献グループ 須郷 剛 氏

・NPO法人 ぐんまりユース食器センター 理事長 高橋 美律子 氏

・森を育む紙製飲料容器普及協議会 事務局長 世木田 大介 氏

### 「パネルディスカッション」

テーマ：「プラスチックごみ問題から私たちができることを考える」

・コーディネーター 群馬大学教育学部 教授 西園 大実 氏

・パネリスト(予定)

共同通信社 編集委員兼論説委員 井田 徹治 氏

イオンリテール株式会社北関東カンパニー 須郷 剛 氏

NPO法人 ぐんまりユース食器センター 理事長 高橋 美律子 氏

森を育む紙製飲料容器普及協議会 事務局長 世木田 大介 氏



展示コーナーでは

- 海洋プラスチックごみ 環境学習パネル
- リユース食器
- ごみコンポスト容器
- 生ごみの水切りグッズなどの展示を予定。

令和元年 9月10日(火) 13:30 ▶ 16:00 (開場13:00)

会場：群馬県庁2階ビジターセンター

県民駐車場をご利用ください

【主催】群馬県環境アドバイザー連絡協議会・群馬県

# みんなのごみ減量フォーラム

～プラスチックごみ問題から私たちができることを考える～

令和元年9月10日(火) 13:30-16:00

会場：群馬県庁2階 ビジターセンター  
(群馬県前橋市大手町1-1-1) 県民駐車場をご利用ください

**参加費 無料**  
定員：120名(先着順)  
事前申込みが必要です。

申込み方法 ① 郵送、② ファックス、③ Eメールのいずれかの方法でお申し込みください。先着順に受け付けし、定員に達し次第、受付を終了します。定員超過により、ご参加いただけない場合のみ、こちらから連絡いたします。

## ① 郵送でのお申込み

下欄の参加申込用紙を次の宛先まで送付してください。

送付先・宛先 〒371-8570 群馬県前橋市大手町1-1-1

群馬県 環境政策課 環境推進係「フォーラム申込み」あて

## ② FAXでのお申込み

参加申込用紙にご記入のうえ、切り離さず、次のFAX番号まで送信してください。

FAX: 027-223-0154

## ③ Eメールでのお申込み

参加申込用紙の記載事項をご記入し、件名を「ごみ減量フォーラム」とし、次のアドレスにお申込みください。

ecosusumu@pref.gunma.lg.jp

申込締切 **令和元年8月31日(土)必着** 郵送については、当日消印有効

問合せ先 群馬県庁 環境政策課

TEL 027-226-2821

Eメール: ecosusumu@pref.gunma.lg.jp

## 令和元年度 みんなのごみ減量フォーラム 参加申込用紙

FAX送信先: **027-223-0154**

Eメール: **ecosusumu@pref.gunma.lg.jp**

申込者氏名 (6名様迄)	代表者		
代表者住所			
代表者電話番号	( )	代表者 E-mail	

県・講師・事例発表者へ事前にご質問があればご記入ください。(時間の都合により回答できない場合があります。)